

(様式1)

教育研究業績書

2022年5月1日

産育・文化人類学

氏名 柏木 由美

研究分野

学位

母性看護学

放送大学大学院文化科学研究科（修士課程）人文学

研究内容のキーワード

産育・文化人類学・授乳

教育上の能力に関する事項

事項	年月日	概要
1. 教育方法の実践	平成12年4月から11月 平成15年5月から平成16年11月 平成23年5月から	横浜市立看護短期大学部にて看護学助手産休代替教員として母性・小児・基礎看護学実習と学内助手として勤務 西武文理大学看護学部母性実習非常勤として学生指導と学内演習の指導
2. 作成した教科書、教材		
3. 教育上の能力に関する大学等の評価		
4. 実務の経験を有する者についての特記事項		
5. その他		

職務上の実績に関する事項

事項	年月日	概要
1. 資格、免許等 看護師 助産師	昭和62年11月30日 平成元年1月31日	
2. 所属学会		
3. 実務の経験を有する者についての特記事項 開業助産師として地域で活動	平成22年から現在まで	母乳育児支援中心に、家庭訪問し、乳房管理と手当、新生児のケア他育児上の相談業務を行い、必要であれば保健センター、病院などの他施設との調整を取る。訪問地域は、西東京市を中心に埼玉県から神奈川県、東京都内まで依頼があれば赴く。今までに100人以上の方々と関わる。家庭訪問することで、相談者の生きた情報が得られ、相談の目的が発言以外から明確になり、的確なケアが提供できる。また多くの相談者は乳幼児を抱えての外出が困難であり、産後の状況から判断しても訪問は期待されるものであった。乳房管理以外のスキルが必要とされ、育児、健康全般の知識、社会情勢、社会的資源の具体的な活用方法など、多岐にわたり、常に更新作業が必要となる。このように生きた母子の現状について病院内だけではない看護について実施してきた
4. その他		

